

啄木生誕祭 第20回啄木かるた大会開催要項

- 1 目的 2月20日の生誕日に合わせ、歌人石川啄木の歌に親しむとともに啄木文学の理解や浸透を図り、盛岡ブランドとしての顕彰を推進するため「啄木生誕祭啄木かるた大会」を実施する。
- 2 主催 啄木祭実行委員会
- 3 共催 盛岡市、盛岡市教育委員会、盛岡商工会議所、（公財）盛岡市文化振興事業団
- 4 協賛 イオンスーパーセンター盛岡洪民店、株式会社カガヤ、株式会社岩手ファーム（予定）
- 5 後援 岩手日報社、盛岡タイムス社、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、河北新報社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手県歌人クラブ、岩手県俳句連盟、岩手県俳人協会、岩手県現代俳句協会、（公財）盛岡観光コンベンション協会
- 6 開催日時 令和6年2月17日（土）
 - ・小学生1～3年、中学生の部 10時～12時（受付開始 9時30分～）
 - ・小学生4～6年、一般の部（高校生以上）13時～16時（受付開始 12時20分～）
- 7 会場 盛岡市洪民文化会館・姫神ホール（盛岡市洪民字鶴塚55）
- 8 内容
 - （1）使用するかるた
本大会で使用するかるたは「啄木かるた100首」（石川啄木記念館・函館市文学館選歌／制作盛岡出版コミュニティ）である。
 - （2）ルール等
「競技の進め方とルールについて」は別紙1による。
 - （3）部門
①小学生1～3年の部、②小学生4～6年の部、③中学生の部、④一般の部（高校生以上）の4部門とする。
 - （4）募集チーム数
各部門の募集チーム数は、①=16、②=32、③=24、④=10とする。
※定数を超えた場合は抽選を行う。
 - （5）対戦方式
全試合3人一組のチームによるトーナメント戦を行う。ただし、参加数が少ない部門においては、リーグ戦となる場合がある。
※トーナメント戦の場合、一回戦敗退チーム同士による交流戦を行う（復活はなし）。
 - （6）表彰
各部門3位までを表彰する。
- 9 参加料 無料。参加者全員に参加賞あり。
- 10 函館市交流事業 本大会は、啄木を縁とした函館市と盛岡市との交流事業を含む。
 - （1）参加チームについて
本大会の小学生4～6年の部には、函館市の代表チームも参加する。
 - （2）派遣について

本大会の「小学生4～6年」の部から、盛岡市の優秀な1チームを、翌年度の函館市文学館主催「函館・盛岡交流啄木かるた大会」に派遣する。

【派遣先】函館・盛岡交流啄木かるた大会（函館市）

【派遣日】令和6年7月27日（土）、28日（日）（予定）

（2日間※1日目は大会への参加、2日目は「函館市内の啄木ゆかりの地巡り」を行う。）

【その他】

- ・派遣には翌年度に5年生もしくは6年生であることが条件となる。
- ・原則、派遣の対象となるチームが通う小学校職員の引率をお願いする。
- ・派遣児童3名、引率者1名の旅費は、当実行委員会が負担する。
- ・その他、引率者として当実行委員会より、盛岡市教育委員会職員、石川啄木記念館職員が同行する。

- 11 申込先 別紙申込み用紙に必要な事項を記入の上、下記まで持参、郵送またはFAXにて申込。
※郵送・FAXでの申込の際は、到着しているか電話にて確認すること。

石川啄木記念館 (臨時窓口)	住所 〒028-4195 盛岡市洪民字泉田 360
	盛岡市役所 玉山総合事務所 3階 TEL 019-683-2315 FAX 019-683-3119

- 12 申込期限 令和6年1月19日（金）必着
（郵送の場合、申込期限に間に合うよう早めに投函すること。）

13 その他

- ・本大会は、現地集合・現地解散となる。交通手段については各自で確認の上、対応すること。
- ・感染症等の状況により競技日程等が変更または中止となる場合がある。その際は、石川啄木記念館のホームページやX（旧Twitter）に掲載する。
- ・本大会中に実行委員会で記録撮影した写真・映像等の著作権は主催者に帰属し、大会の紹介として参加者の肖像等をテレビ・新聞・雑誌・インターネット等（次年度以降の広報への使用を含む。）へ掲載する場合がある。
- ・感染症等の拡大防止に留意すること。

- 14 問い合わせ 啄木祭実行委員会事務局
石川啄木記念館 臨時窓口
盛岡市洪民字泉田 360 盛岡市役所 玉山総合事務所 3階
TEL 019-683-2315 FAX 019-683-3119